

平成 20 年第 6 回（12 月）出雲崎町議会定例会

一 般 質 問

平成 20 年 12 月 9 日（火）午前 9 時 30 分開議

順	質 問 者	質 問 事 項 及 び 趣 旨
1	 <p data-bbox="280 969 520 1055">宮下孝幸 議員 (一問一答)</p>	<p data-bbox="564 456 906 490">○定住促進策について</p> <p data-bbox="612 510 1420 1189">出雲崎は過去 16 年間に渡り、住宅団地分譲を行い、役場・駅前を中心とする周辺集落は現在、592 世帯にも及ぶ大集落集団となりました。これは、定住促進策が功を奏した結果として歓迎できます。しかし、その反面、当町の末端集落では、過疎化に拍車がかかり、町内・集落を維持出来ない所も出始めております。中心部の 592 世帯。勝見から井鼻の海岸全世帯が 606 世帯ですから、このまま行けば海岸全世帯数を超えるのも時間の問題です。施策が一極に集中すれば、過疎地の中の更なる過疎地を作ってしまいます。海には海、山には山、そして農地には農地を生かした特色ある末端地域への定住促進策が急務と思われませんが、町長の所見を伺います。</p>
2	 <p data-bbox="280 1727 520 1812">田辺雅巳 議員 (一問一答)</p>	<p data-bbox="564 1240 986 1274">○ 介護保険の問題について</p> <p data-bbox="564 1346 1420 1597">① 特養ホーム増床についてもう 1 回おたずねします。町長は、特養ホーム入所の待機者を無くすために、増床を国に働きかけるつもりはありますか。また、震災復旧後に「やすらぎの里」増床を考えておられるかお聞かせ下さい。</p> <p data-bbox="564 1668 1420 2018">② 町独自に減免制度をつくることです。介護にしめる国庫負担金の割合はそれまでの 50% から 25% に引き下げられました。そのために介護保険料が高い最大の原因となっています。このもとで各自治体独自の保険料や利用料の減免制度に取り組んでいます。町独自に減免制度をつくってはいかがですか。</p>

順	質 問 者	質 問 事 項 及 び 趣 旨
3	 <p data-bbox="280 860 520 949">田中 元 議員 (一問一答)</p>	<p data-bbox="571 472 1422 613">① 合併について町長は慎重な態度を取り続けておられますが、現在でも当初の考え方と同じ考え方で行政運営をされていますか。</p> <p data-bbox="571 792 1422 934">② 財政状況が安定している現在、単独より自立の路を進み活気ある町造りを押し進める考えはありませんか。</p>